

現在の日本社会の特質（2）レジメ

2011年5月24日

講師 志位和夫

日米安全保障条約体制——半世紀前に形づくられた対米従属の基本構造

公開された条約と非公開の密約群からなる異常な従属体制

安保条約の核心部分——条約第5条、第6条をめぐって

- 1、「事前協議」は虚構だった——「核密約」と「自由出撃密約」
- 2、無制限の米軍基地特権が引き継がれた——「米軍基地権に関する密約」
- 3、日米地位協定に明記された裁判権すら放棄されていた——「裁判権放棄の密約」
- 4、自衛隊は米軍の指揮下に置かれた——「自衛隊への米軍の指揮の密約」

安保条約第2条、条約第3条について

沖縄における米軍特権の温存・強化——沖縄返還交渉と「密約」

この異常な従属体制は、今日どこまでできているか

「核密約」は現在と未来にとっての大問題

米軍基地特権の実態——クリアゾーン、NLP、低空飛行、米兵犯罪

米軍指揮下の軍事共同体制——侵略的変質の三つの段階

経済的従属がもたらしたもの——原発列島もこの枠組みのなかで

条約第10条——廃棄のための国民多数派を